

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

<週報> 第43週 (平成19年10月22日～10月28日)

発行日：平成19年10月31日

発行：福井県健康福祉部健康増進課

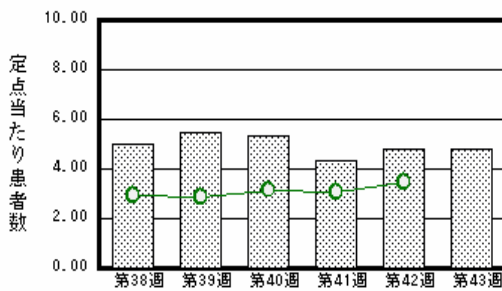
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

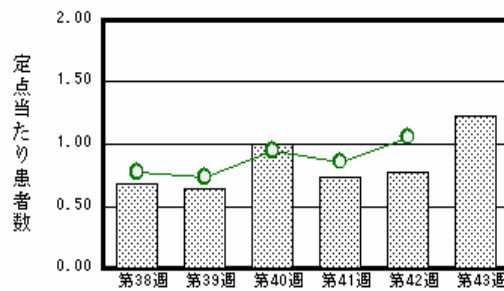
注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎106名(4.82名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎27名(1.23名) 水痘15名(0.68名) 突発性発しん9名(0.41名) 流行性角結膜炎1名(0.33名) マイコプラズマ肺炎2名(0.33名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(106名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(27名) 水痘(15名) 突発性発しん(9名) RSウイルス感染症(5名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は106名です。定点当たり報告数は増加しました(4.77名 4.82名)。地域別にみると福井地区9.43名、坂井地区6.00名、二州地区4.67名、奥越地区1.50名、丹南地区0.80名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は27名です。定点当たり報告数は増加しました(0.77名 1.23名)。地域別にみると奥越地区2.50名、丹南地区2.40名、坂井地区2.00名、若狭地区1.00名、二州地区0.67名の順となっています。
- 【水痘】報告数は15名です。定点当たり報告数は増加しました(0.59名 0.68名)。地域別にみると奥越地区1.50名、福井地区1.29名、若狭地区0.50名、二州地区0.33名、丹南地区0.20名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は9名です。定点当たり報告数は減少しました(0.64名 0.41名)。地域別にみると福井地区0.71名、奥越地区0.50名、丹南地区0.40名、二州地区0.33名の順となっています。

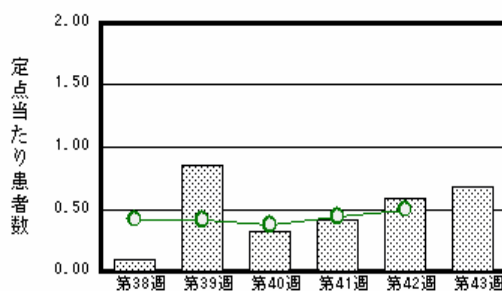
感染性胃腸炎



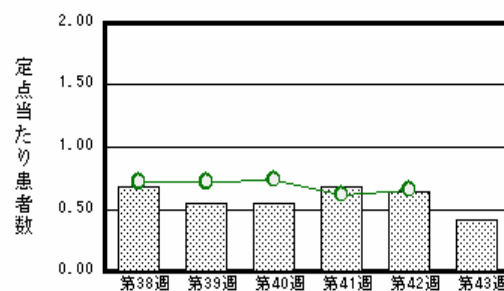
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



水痘



突発性発しん



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2007年第41週号(10月8日～10月14日)要点

発生動向総覧	<第41週> 百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 2007/08 シーズンは、沖縄県からの報告数が他の地域よりも突出して多い状態が継続している <デング熱> 感染症法施行以降最多の年間報告数となっており、今後も流行地域への渡航には注意が必要である
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2007年 / 手足口病患者から検出されているエンテロウイルス2007年 / 麻疹ウイルス2007年
速報	大分県の麻疹の流行状況
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名	
主な症状	腹痛	
感染原因・感染経路	調査中	
平成19年	福井県	有症者29名、無症者5名
	全国	3,647名(10月7日現在)
平成18年同時期届出累計	有症者23名、無症者12名、全国3,194名	

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核4名の報告がありました。
(なお、第42週に結核1名の報告がありました)
- 4類感染症: オウム病1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象:
報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成19年 第43週 平成19年10月22日(月) ~ 平成19年10月28日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(42週)
小児科 (22)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く) (32)	1 0.09						1 0.03	1 0.03	563 0.12
	RSウイルス感染症	2 0.29				1 0.50	2 0.40	5 0.23		527 0.18
	咽頭結膜熱		3 1.00				1 0.20	4 0.18	6 0.27	385 0.13
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		6 2.00	2 0.67	2 1.00	5 2.50	12 2.40	27 1.23	17 0.77	3191 1.06
	感染性胃腸炎	66 9.43	18 6.00	14 4.67	1 0.50	3 1.50	4 0.80	106 4.82	105 4.77	10443 3.47
	水痘	9 1.29		1 0.33	1 0.50	3 1.50	1 0.20	15 0.68	13 0.59	1504 0.50
	手足口病									1716 0.57
	伝染性紅斑					3 1.50		3 0.14	5 0.23	361 0.12
	突発性発しん	5 0.71		1 0.33		1 0.50	2 0.40	9 0.41	14 0.64	1975 0.66
	百日咳									92 0.03
	風しん									1 0.00
	ヘルパンギーナ								1 0.05	815 0.27
	麻しん(成人麻しんを除く)									20 0.01
流行性耳下腺炎			4 1.33				4 0.18	11 0.50	903 0.30	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				7 0.01
	流行性角結膜炎						1 1.00	1 0.33	2 0.67	347 0.52
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	6 0.01
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		25 0.05
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50					1 1.00	2 0.33	2 0.33	159 0.34
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									18 0.04
	成人麻しん									8 0.02

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

* 欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第43週 平成19年10月22日(月)～平成19年10月28日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
～5ヶ月		～5ヶ月	2			3										～5ヶ月					1			
～11ヶ月		～11ヶ月	1	1		11	2			4						～11ヶ月								
1歳		1歳	2	2		22	3			5						1歳					1			
2歳		2歳				8	3		1							2歳								
3歳		3歳		1	5	10	4									3歳								
4歳		4歳			2	8									1	4歳								
5歳		5歳			6	2	3									5歳					1			
6歳		6歳			5	7									1	6歳								
7歳		7歳			1	3			1						2	7歳								
8歳		8歳			5	5										8歳								
9歳		9歳			1	4										9歳								
10～14歳		10～14歳			2	8			1							10～14歳								
15～19歳		15～19歳				7										15～19歳								
20～29歳	1	20歳以上				8										20～29歳								
30～39歳																30～39歳								
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳		1						
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	1	合計	5	4	27	106	15		3	9					4	合計		1		1	2			
前期計	1	前期計		6	17	105	13		5	14			1		11	前期計		2	1		2			
当期間/前期	1	当期間/前期	***	0.67	1.59	1.01	1.15	***	0.6	0.64	***	***		***	0.36	当期間/前期	***	0.5		***	1	***	***	
増減数		増減数	5	-2	10	1	2		-2	-5			-1		-7	増減数		-1	-1	1				

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき